

防犯フィルムと防犯ガラスの比較



フィルム



合わせガラス・中間膜

ガラス破りに対する防犯対策では、物理的防御の防犯フィルムと防犯ガラスが一番効果的です。

フィルムとガラスの防犯効果は、ほとんど同じです。

防犯フィルムは 《 速い・軽い・安い 》 + 安全 !

比較ポイント		アーマコート防犯フィルム	評価	防犯ガラス（合わせガラス）	評価
材質	素材	ポリエステル		中間膜:PVB ポリビニルブチラール	
	構成	ガラス+フィルム		ガラス・中間膜・ガラスのサンドイッチ	
	特性	ガラスを保護し割れづらく強化する		弾力性のある衝撃吸収材で保護する	
	耐熱性	不燃材、熔融温度249℃	○	70℃超え長時間使用で発泡の恐れ	△
	耐久性	10～20年（10年製造保証あり）	△	経年劣化はほとんどない	◎
防犯性能		警察庁のホームページ「ポリスチャンネル」『ガラス防犯性能実験』を参照下さい			
		14Mil Clear HC		中間膜 60～90 に相当	
安全性	ガラス飛散	室内側がフィルムのため飛散せず安心	◎	ガラスが割れたとき室内に散乱する	○
	緊急退避	室内側からガラスを割って脱出可能	△	ガラスを割って脱出することは不可能	×
施工性	ガラス利用	既存のガラスに施工可能	◎	既存のガラスは利用できず廃棄処分	×
	ペアガラス	そのまま施工可能	◎	防犯ガラス+複層ガラス、費用割高・加重大	×
	形状対応	ガラスの形状に合わせて施工可能	◎	規格商品以外は設置不可能	△
	サッシ利用	既存サッシのままOK	◎	既存のサッシが利用できない場合が多い	△
重量（1㎡当り）		3mmフロート 7Kg + フィルム0.5Kg	◎	3mm+中間膜+3mm 15Kg～	△
コスト		防犯ガラスと比べ割安で付帯費用も少額	◎	防犯フィルムの1.4～3倍+別途付帯費用あり	△
納期		即日施工が可能	◎	受注生産のため一週間くらいかかる	△



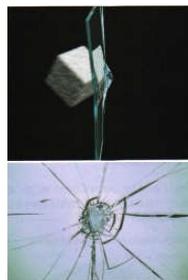
警察庁のホームページ「ポリスチャンネル」 <http://www.police-ch.jp/special/>

下記の各ガラスと防犯フィルムの実験映像です。

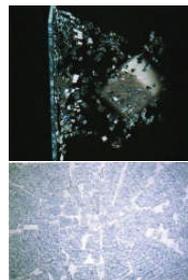
【ガラス破壊イメージ】



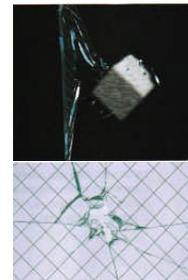
防犯フィルム



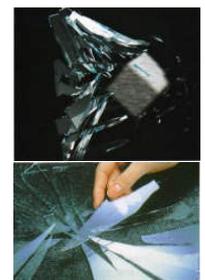
合わせガラス



強化ガラス



網入りガラス



フロート板ガラス

【ご注意】 防犯フィルムと防犯ガラスの直接比較されたものはありません。この資料は各情報をもとに総括しまとめたものです。

商品を選択される際の目安としてご利用下さい。またいずれも防犯の保証や性能の保証をするものではありません。